

高津高校 SSH 通信



【第34回】KOZU クリエイトラボ・セミナー

106年の歴史を持つ高津高校。GLHS委員会と同窓会が協力し、「君たちにもっと刺激を与えたい!」そんな気持ちで企画した、高津高校 OBOG による、高津生のための特別講演会。それが「KOZU クリエイトラボ・セミナー」です!! このセミナーでは、講師が高津高校の卒業生、開催場所も高津高校であり、月1回のペースで実施しています。

第34回目の今回は、現在、慶應義塾大学で非常勤講師である大先輩に「なぜ戦争は無いならないのか ~我々は、何をすべきか(考えるヒント)~」というテーマでご講演をいただきました。世界各地で紛争が続く現代、戦争の本質について歴史的・理論的な観点から深く考えさせられる内容でした。

一番印象に残ったのは、「今後の日本の安全保障を考えるにあたって、一番心に留めておいてほしいのは、他人事ではなく、『自分』や『自分の身内』がその安全保障の担い手になるという想定で、判断してほしい」との、講師からのお言葉でした。続けて講師は「安全保障の話になると、なぜか、他人事、自分とは関係ないかのような判断をしがちであり、例えば、その結果、自衛隊の命が『駒』のように軽く扱われてしまうような雰囲気を感じざるを得ない。ぜひ高校生の皆さんには、これらの問題を自分事として考えてほしい。そうすれば、より現実的な、地に足のついた判断ができるようになるのではないのでしょうか」とお話しされていました。自衛隊という、安全保障の最前線でご活躍されてきた講師のお言葉だからこそ、これらの言葉は、さらに重みが増していました。ぜひ本日参加していた高津生は、講師のお話をしっかりと受け止め、主体的に考える姿勢をもってくれるきっかけにしてくれたらなと、社会科の教員として願ってやみません。

